

# Parallels Desktop<sup>®</sup> 5 for Mac Read Me

---

Parallels Desktop for Mac build 5.0.9308 へようこそ。このドキュメントには、正常な Parallels Desktop for Mac のインストールおよび、仮想マシンのセットアップに関する情報が含まれています。

目次：

1. Parallels Desktop for Mac の概要
  2. 更新情報
  3. システム要件
  4. サポートするゲストオペレーティングシステム
  5. Parallels Desktop のインストール
  6. Parallels Desktop 5 for Mac へのアップグレード
  7. Parallels Desktop のアクティベーション
  8. 仮想マシンのセットアップ
  9. 著作権表示
  10. お問い合わせ先
- 

## 1. Parallels Desktop for Mac の概要

Parallels Desktop<sup>®</sup> 5 for Mac は、Intel<sup>®</sup> プロセッサ ( 1.66 GHz 以上 ) を搭載した Macintosh<sup>®</sup> コンピュータ上に仮想マシンを作成するための仮想化ソリューションです。Windows<sup>®</sup>、Linux<sup>®</sup>、またはその他のオペレーティングシステムを各仮想マシンにインストールして、これらのオペレーティングシステムや、そのアプリケーションを Mac OS X のアプリケーションと並べて実行できます。

Parallels の受賞歴のあるハイパーバイザベースの仮想化テクノロジーを基盤とする Parallels Desktop により、以下のようなことが実現します：

- 使いやすく高性能な仮想マシンを作成する。
- 仮想マシンで 32 ビットや 64 ビットのオペレーティングシステムを使用する。
- Mac を再起動することなく、Windows や Linux のアプリケーションと Mac OS X のアプリケーションを並べて使用する。
- Mac および仮想マシンのファイルやアプリケーションを同じように操作する。
- 物理コンピュータおよび VMware、Microsoft Virtual PC または VirtualBox の仮想マシンから Parallels 仮想マシンを作成する。

Macintosh コンピュータ上で実行する複数のオペレーティングシステムの操作を強化するため、Parallels Desktop にはいくつかのユーティリティが含まれます：

Parallels Transporter® は物理コンピュータおよび仮想マシン (VMware、Microsoft Virtual PC または VirtualBox) の移行に、Parallels Image Tool は、仮想ハードディスクの管理に、そして Parallels Mounter は、仮想マシンを起動せずに、仮想マシン内のコンテンツにアクセスを可能にします。

---

## 2. 更新情報

### Parallels Desktop 5 for Mac (build 5.0.9308) における更新情報

このバージョンの Parallels Desktop は、以下の新しい機能と、性能の向上が含まれます。

#### 仮想化

- 大容量 USB ストレージのパフォーマンス向上。
- Parallels Desktop 4 から移行した SMP 構成の Windows XP および Windows Server 2003 仮想マシンにおいて起動時にクラッシュすることがある問題を修正。
- Windows 2000 仮想マシンにおいて起動時に Intel EPT テクノロジサポートによる画面がブラックアウトすることがある問題を修正。

#### Windows ゲストオペレーティングシステム

- マルチモニタを構成した仮想マシンで、サスペンドからのレジュームを改善。
- 複数の仮想マシンが Coherence または Crystal で動作中に、アプリケーションの切り替えでキーボードに問題がおこることがある問題を修正。
- Crystal モードにおいて、Windows スタートメニューをクリックしたときにデフォルトの場所に切り替わってしまう問題を修正。
- 共有フォルダ経由のファイルアクセスのパフォーマンスを改善。
- USB-to-DVI/VGA ドライバがインストールされた仮想マシンのマルチモニタ構成で Coherence または Crystal への切り替え時の問題を修正。
- 別のグラフィックカード上で表示された Parallels Desktop が Coherence または Crystal へ切り替え時の問題を修正。
- Windows 7 ゲスト OS におけるタイムゾーンの同期の問題を修正。
- Coherence または Crystal 表示モードで、アプリケーションをデバッグモードで起動すると、Visual Studio デバッガがブレークポイントにヒットすることがある問題を修正。
- Crystal モードで、右クリックと左クリックのメニューが重複して表示される問題

を修正。

### Linux ゲストオペレーティングシステム

- Parallels Tools が Fedora 12 仮想マシン ( 試験的 ) の Xorg 1.7 をサポート
- Parallels Tools が Mandriva 2010 ( 試験的 ) をサポート
- OpenSUSE 11.1 インストールメディアの自動認識を追加
- さまざまなディストリビューションで、高速インストールの間に書き込みできないデスクトップフォルダが作成されることがある問題を修正。
- Ubuntu 8.04 x64 ゲスト OS で高速インストール後の起動の問題を修正。
- Topogun 1.05 アプリケーションの動作時にちらつく問題を修正。
- いくつかのバージョンの GNOME 上で起きる右クリック時の問題を修正
- Parallels Tools 再インストール時に無反応になることがある問題を修正

### Mac OS X Server ゲストオペレーティングシステム

- Mac OS X Server ゲスト OS にカーネルオプションを渡すための仕組みを追加。このためには、仮想マシン構成で " スタートアップ時のブートデバイスを選択する " オプションを有効にします : これはカーネルの起動前に、5 秒のタイムアウト内に必要なカーネルオプションを指定できるようにします。

### ユーザーインターフェース

- いくつかのコンピュータで Parallels Desktop 5 の起動が遅くなる問題を修正。
- アンドゥディスクからの変更や、他の操作後に Quartz アニメーションが乱れることがある問題を修正。
- フルスクリーンへの切り替え時に表示の乱れが生じることがある問題を修正。
- VoiceOver が有効な状態で、Crystal モードへの切り替え時にアプリケーションがクラッシュすることがある問題を修正。
- Dock アイコンの終了から Parallels Desktop の終了時に、仮想マシンリストが閉じないことがある問題を修正。
- Crystal 表示モードにおいていくつかのダイアログがバックグラウンドに残ってしまう問題を修正。

### Mac OS X 10.4 Tiger ホストオペレーティングシステム

- Mac OS X 10.4 Tiger ホスト OS で Parallels Desktop が起動時にクラッシュするこ

とがある問題を修正。

- Mac OS X 10.4 Tiger ホスト OS で USB デバイス接続の問題を修正。

### 3D およびビデオ

- Windows Vista および Windows 7 におけるビデオ再生のパフォーマンスを改善。

- Intel GMAX3100 と GMA950 グラフィックアダプタ (いくつかの MacBook と Mac mini) 上で Windows Aero の利用が可能に。

- 垂直同期を構成可能に。仮想マシンビデオ構成ページにオプションが追加され設定できます。

- SMP システム構成の Windows Aero で黒い画面がちらつくことがある問題を修正。

- NVidia ビデオアダプタでゲーム Battlestation Pacific の表示の問題を修正。

- ゲーム Mirror's Edge の 3D パフォーマンスを改善。

- AutoCAD でテキストが壊れることがある問題を修正。

- 仮想マシンで Autodesk Inventor を動作させたときに、Windows ゲスト OS がクラッシュすることがある問題を修正。

- ゲーム Torchlight がクラッシュすることがある問題を修正。

- ATI ビデオアダプタの WDDM モードにおいて Quicktime 7 で表示が乱れることがある問題を修正。

- ゲーム Microsoft Train Simulator がクラッシュすることがある問題を修正。

- ゲーム Mass Effect が起動時にクラッシュすることがある問題を修正。

- ゲーム Spore の "water" での表示の問題を修正。

- GMA950 グラフィックアダプタで、ゲーム Portal がクラッシュすることがある問題を修正。

- ゲーム Unreal Tournament 3 がクラッシュすることがある問題を修正。

- マルチモニタ構成のフルスクリーンで、OpenGL アプリケーションの起動時の問題を修正。

- ゲーム Final Fantasy XI の互換性の問題を修正。

- ゲーム Counter Strike 1.6 の DirectX レンダリングモードでの問題を修正。

- Anatomage InVivo での画像が壊れることがある問題を修正。

- Windows 7 上のいくつかのビデオプレーヤーでのビデオクオリティの問題を修正。

## Parallels Transporter

- VMware Fusion から Parallels Desktop へ仮想マシンの移行のパフォーマンスを改善。
  - VMware Fusion 3 から Parallels Desktop に変換した Windows 7 仮想マシンにおいて Aero が無効になることがある問題を修正。
  - Parallels USB ケーブル経由の移行で、ソースコンピュータの USB ポートが USB 1.1 の場合の問題を修正。
- 

## 3. システム要件

### ハードウェア要件

- Intel プロセッサ搭載 (1.66 GHz 以上) の Macintosh コンピュータ。仮想マシンで 64 ビットオペレーティングシステムを動作させるには、Intel Core 2 以上のプロセッサが必要です。
- 最小 1 GB のメモリ、2 GB 以上を推奨。
- Parallels Desktop のインストールには、起動ボリュームにおよそ 300 MB の空きスペースが必要です。
- 仮想マシンごとにおよそ 15 GB のディスクスペースが必要です。

### ソフトウェア要件

- Mac OS X Snow Leopard 10.6 以降
- Mac OS X Leopard v10.5.2 以降
- Mac OS X Tiger v10.4.11 以降

お使いの Mac OS X バージョン、プロセッサの種類、メモリ搭載量などの情報を知るには、アップルメニューの、この Mac についてを選択します。

---

## 4. サポートするゲストオペレーティングシステム

### 32 ビットオペレーティングシステム

- Mac OS X Snow Leopard Server 10.6
- Mac OS X Leopard Server 10.5.x
- Windows 7
- Windows Vista®

- Windows XP Professional SP2、SP3、Home Edition SP2、SP3
- Windows Server® 2008
- Windows Server 2003 SP2、R2
- Windows 2000 Server SP4、Advanced Server SP4
- Windows NT 4.0 Server SP6、Workstation SP6
- Windows ME
- Windows 98 SE
- Windows 95
- Windows 3.11
- MS-DOS 6.22
- Red Hat® Enterprise Linux 5.x、4.x
- CentOS Linux 5.x、4.x
- Red Hat Linux 9
- Fedora™ Linux 9、8、7
- SUSE® Linux Enterprise Server 10 SP2、9 SP3
- OpenSUSE Linux 10.3、10.2
- Mandriva™ Linux 2008、2007
- Debian® Linux 4.0
- Ubuntu® Linux 9.04、8.10、8.04
- Xandros Business 4.0
- Solaris® 10、9
- FreeBSD® 7.0、6.2
- OS/2® Warp 4.5
- eComStation™ 1.2

#### 64 ビットオペレーティングシステム

- Mac OS X Leopard Server 10.5.x
  - Windows 7
  - Windows 2008
  - Windows Vista
  - Windows Server 2003 SP2、R2
  - Windows XP Professional SP2
  - Red Hat Enterprise Linux 5.x
  - CentOS Linux 5.x
  - Fedora Linux 9、8
  - SUSE Linux Enterprise Server 10 SP2、9 SP3
  - OpenSUSE Linux 10.3、10.2
  - Ubuntu Linux 9.04、8.10、8.04
  - Mandriva Linux 2008、2007
  - Solaris 10
  - FreeBSD 7.0
-

## 5. Parallels Desktop のインストール

Parallels オンラインストアから Parallels Desktop を購入した場合は、[Parallels ダウンロードセンター](#) から最新のビルドをダウンロードします。ダウンロードが完了したら、Parallels Desktop の DMG パッケージファイルを開きます。インストールを開始するには、Install をダブルクリックします。

Parallels Desktop のパッケージを購入した場合は、Parallels Desktop のインストールディスクを Mac の光学ドライブに挿入します。Parallels Desktop の DMG パッケージを開き、Install をダブルクリックします。

1. Parallels Desktop は Parallels アップデートサーバに接続し、アップデートをチェックします。

- インストールしようとしているものより新しいバージョンの Parallels Desktop が見つかったら、最新バージョンの Parallels Desktop か、DMG パッケージをインストールするのをご確認ください。現在のバージョンをインストールをクリックすると、DMG パッケージがインストールされます。新しいバージョンのダウンロードとインストールをクリックすると、最新バージョンの Parallels Desktop がダウンロードされます。

- アップデートが存在しないか、インターネットに接続されていない場合は、元のバージョンがインストールされます。

2. **ようこそ** ウィンドウで **続ける** をクリックします。

3. **大切な情報** ウィンドウで、**Readme** ファイルを読みます。**プリント** をクリックしてプリントするか、保存して後から読むこともできます。**続ける** をクリックします。

備考：前のステップに戻るには、**戻る** ボタンをクリックします。

4. **使用許諾契約** ウィンドウで、使用許諾契約書を注意深く読みます。プリントするか保存して、後から読むことをお勧めします。**続ける** をクリックします。

5. インストールを続けるには、許諾契約の内容に同意する必要があります。

6. **インストール先の選択** ウィンドウで、Parallels Desktop のインストール先ハードディスクを選択します。Parallels Desktop をインストールできるのは、Mac OS X がインストールされた起動ボリュームのみです。他のディスクは選択することができません。**続ける** をクリックします。

7. **インストール** をクリックしてインストールを始めるか、または **アップグレード** をクリックして前のバージョンをアップグレードします。

パスワードを求められたら入力し、**OK** をクリックします。

8. **インストール**ウィンドウでインストールの進捗を確認できます。

9. インストーラはインストール成功のメッセージを表示します。インストールを完了するために**閉じる**をクリックします。

インストールが終了したら、アプリケーションフォルダから Parallels Desktop を起動することができます。Parallels Desktop アドオンの Parallels Transporter および Parallels Image Tool are は、/Applications/Parallels/ フォルダから利用できます。Parallels Virtualization SDK は、Parallels ウェブサイトよりダウンロードできます。

---

## 6. Parallels Desktop 5 for Mac へのアップグレード

新しいバージョンにアップグレードするには、上記の手順でインストールする必要があります。その後アップグレードアクティベーションキーでアクティベートします。

アップグレードする前に、前バージョンの Parallels Desktop を削除する必要はありません。インストーラは Parallels Desktop 5 のインストール前に自動的に削除します。

### アップグレードアクティベーションキー

Parallels Desktop 5 をアクティベートするには、アップグレードアクティベーションキーを購入する必要があります。さらに前バージョンのキーも必要になります。

- 前バージョンの Parallels Desktop を製品版アクティベーションキーでアクティベーション済の場合、アップグレード版のキー入力のみが必要です。

- 前バージョンの Parallels Desktop をトライアルアクティベーションキーでアクティベート済の場合、前バージョンの製品版のキーとアップグレード版のキーの両方の入力を求められます。

- 前バージョンの Parallels Desktop をインストールしていない場合、Parallels Desktop 5 のアクティベーションには、2つのキーが必要です：Parallels Desktop 5 のアップグレードアクティベーションキーと、前バージョンの製品版、またはアップグレードキー。

### Parallels Desktop 3.0 とそれ以前で作成された仮想マシンの新しいフォーマットへの変換

Parallels Desktop 5 と Parallels Desktop 4 は、Parallels Desktop 3.0 とは異なる

フォーマットを使用します。Parallels Desktop 3 で作成された仮想マシンを起動すると、新しいフォーマットに変換するか問い合わせます。新しいフォーマットに変換する場合には、以下を選択できます：

- **バックアップして変換する**をクリックすると、仮想マシンをバックアップしてから新しいフォーマットに変換します。Parallels Desktop 3 でこの仮想マシンを使用する必要がある場合は、バックアップから復元できます。

- **変換**をクリックすると、バックアップ無しに変換します。この変換は元に戻せません。このオプションを選択すると、仮想マシンは古いフォーマットに戻すことができません。

### 仮想マシン構成のアップグレードと Parallels Tools のアップデート

仮想マシンは変換されると、構成もアップグレードされ、Parallels Tools も同様に最新のものがインストールされます。

備考：Linux 仮想マシンでは、アップグレード後に X Server の起動に失敗することがあります。この場合、テキストモードで手動で Parallels Tools をアップグレードする必要があります。

---

## 7. Parallels Desktop のアクティベーション

Parallels Desktop のすべての機能を利用するには、アクティベーションキーでアクティベートする必要があります。パッケージを購入した場合には、ユーザー登録のご案内、またはクイックスタートガイドの裏面にアクティベーションキーが添付されています。オンラインで購入した場合、アクティベーションキーは電子メールで送信されます。ご購入前にトライアルバージョンをダウンロードした場合、一定の有効期限が設定されたトライアルアクティベーションキーが提供されます。

プロダクトをアクティベートするには：

1. Parallels Desktop を起動します
2. ヘルプメニューから**プロダクトアクティベート**を選択します。
3. プロダクトアクティベーションダイアログで、名前と会社名(これらのフィールドはオプションです)を入力し、**アクティベーションキー**フィールドにアクティベーションキーを入力します。**アクティベート**ボタンをクリックして終了します。

以上で Parallels Desktop はアクティベートされました。仮想マシンを作成してオペレーティングシステムをインストールし、仮想マシンのアプリケーションを Mac のアプリケーションと並べて使用できます。

Parallels Desktop のアクティベーションが完了したら、登録することをおすすめします。登録ユーザーのみが最新の修正が反映されたアップデートを入手できます。

---

## 8. 仮想マシンのセットアップ

Parallels Desktop の初回起動時にウェルカムスクリーンが表示されます。前バージョンからアップグレードした場合は、"**仮想マシンを使用する**" をクリックして仮想マシンにアクセスします。

新たに仮想マシンを作成したい場合、"**Windows のインストール**" をクリックします。

1. 新規仮想マシンアシスタントが表示されます。
2. オペレーティングシステムのインストール CD を Mac の光学ドライブに挿入してアシスタントの手順にしたがいます。
3. アシスタントは、仮想マシンを作成し、オペレーティングシステムをインストールします。
4. オペレーティングシステムのインストールが終わったら、仮想マシンに Parallels Tools をインストールします。

オペレーティングシステムと Parallels Tools がインストールされると、仮想マシンで作業ができるようになります。

---

## 9. 著作権表示

Copyright© 1999-2009 by Parallels Holdings, Ltd.  
All rights reserved.

Parallels, Coherence, Parallels Transporter, Parallels Compressor, Parallels Desktop, and Parallels Explorer are registered trademarks of Parallels Software International, Inc. Virtuozzo, Plesk, HSPcomplete, and corresponding logos are trademarks of Parallels Holdings, Ltd. The Parallels logo is a trademark of Parallels Holdings, Ltd.

This product is based on a technology that is the subject matter of a number of patent pending applications. Distribution of this work or derivative of this work in any form is prohibited unless prior written permission is obtained from the copyright holder.

Microsoft, Windows, Windows Server, Windows NT, Windows Vista, and MS-DOS are registered trademarks of Microsoft Corporation.

Linux is a registered trademark of Linus Torvalds.  
Apple, Mac, and Mac OS are trademarks of Apple Inc.  
All other marks and names mentioned herein may be trademarks of their  
respective owners.

---

#### 10. お問い合わせ先

プロダクトウェブサイト : <http://www.parallels.com/jp/>